

再評価結果（令和6年度事業継続箇所）（原案）

事業名	一般国道11号 <small>とよなかかんおんじ</small> 豊中観音寺拡幅		事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 四国地方整備局
起終点	白：香川県三豊市豊中町笠田笠岡 至：香川県観音寺市植田町				延長	4.6km
事業概要						
<p>一般国道11号は、徳島市を起点に四国の北部を瀬戸内海沿いに徳島県、香川県及び愛媛県下の主要都市を経て松山市に至る延長約230kmの主要幹線道路であり、産業・経済の交流を支える大動脈であるとともに、通勤・通学等日常生活に欠かせない生活道路としての役割を持つ重要な道路である。</p> <p>豊中観音寺拡幅は、三豊市及び観音寺市内で発生している慢性的な渋滞の緩和や交通安全の確保を図るとともに、高松自動車道さぬき豊中インターチェンジへのアクセス強化を図り、地域経済の発展に寄与することを目的とした事業である。</p>						
H20年度事業化		H18年度都市計画決定		H22年度用地着手		H28年度工事着手
全体事業費	約252億円	事業進捗率	約65%	供用済延長	1.3km (令和5年3月末時点)	
計画交通量	14,400～23,000 台/日					
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) (残事業)	総費用 (残事業)/(事業全体) 85/256 億円 〔事業費：73/243 億円〕 〔維持管理費：13/13 億円〕	総便益 (残事業)/(事業全体) 270/270 億円 〔走行時間短縮便益：259/259 億円〕 〔走行経費減少便益：7.1/7.1 億円〕 〔交通事故減少便益：3.1/3.1 億円〕	基準年 令和5年		
感度分析の結果						
<p>(事業全体) 交通量変動 : B/C= 0.99～1.1 (交通量 ±10%) (残事業) B/C= 3.0～3.3 (交通量 ±10%)</p> <p>事業費変動 : B/C= 1.02～1.1 (事業費 ±10%) B/C= 2.9～3.5 (事業費 ±10%)</p> <p>事業期間変動 : B/C= 0.99～1.1 (事業期間±20%) B/C= 3.0～3.4 (事業期間±20%)</p>						
事業の効果等						
<p>①円滑なモビリティの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊中観音寺拡幅による交通容量増加により、現道等の年間時間損失の削減が見込まれる ・本大交差点等の渋滞箇所における旅行速度の改善が見込まれる ・所要時間の短縮により国道11号を利用する路線バスの利便性の向上が見込まれる ・特急停車駅である観音寺駅へのアクセス向上が見込まれる <p>②物流効率化の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観音寺市の特産物である冬レタスの円滑な輸送を支援する <p>③国土・地域ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三豊市から日常生活圏中心都市である観音寺市へのアクセス向上が見込まれる <p>④個性ある地域の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住促進事業等の支援が見込まれる ・観音寺市の主要な観光地へのアクセス向上が見込まれる <p>⑤無電柱化による美しい町並みの形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模災害が起きた際に電柱等が倒壊することによる道路の寸断の防止が見込まれる ・歩道空間の有効活用により、安全性や快適性の確保が見込まれる <p>⑥安全で安心できるくらしの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三豊市方面から三次医療施設へのアクセス性向上が見込まれる <p>⑦災害への備え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道11号は第一次緊急輸送道路に位置づけられている ・高松自動車道が通行止めになった場合の代替路線を形成する <p>⑧地球環境の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象道路の整備により自動車からのCO2排出量の削減が見込まれる <p>⑨生活環境の改善・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NOx排出量およびSPM排出量の削減が見込まれる <p>⑩その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物流効率化の支援が期待される 						

関係する地方公共団体等の意見

地域から頂いた主な意見等：

- ・香川県、国道11号（西讃地域）整備促進期成同盟会等より、本事業の整備促進について、積極的な要望活動が続けられている
 (R2年度：6月、7月、8月、10月、12月、2月 R3年度：6月、11月、12月、1月 R4年度：5月、6月、8月、10月、11月、12月、1月、2月 R5年度：4月、5月、6月、7月)

香川県知事の意見

- ・事業継続について異議はありません。
- ・国道11号は、県内を東西に貫き、徳島・愛媛両県に通じる本県の主要幹線道路であり、豊中観音寺拡幅は三豊市豊中町から観音寺市への交通渋滞の緩和や交通安全の確保とともに、高松自動車道さぬき豊中インターチェンジへのアクセス向上により、物流の円滑化、地域経済の活性化を図るなど、西讃地域の振興・発展に寄与する重要な事業であることから、早期に4車線化の整備が図られるよう、より一層の事業推進をお願いします。

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

① 周辺道路の整備状況

- ・平成30年 4月：高松自動車道（津田寒川IC～高松東IC）4車線化
- ・平成31年 3月：高松自動車道（鳴門IC～高松市境）4車線化により高松自動車道全線4車線化
- ・令和2年10月：（仮称）観音寺スマートIC事業化

② その他

- ・平成20年11月：大型商業施設開店
- ・平成23年 6月：大型商業施設開店
- ・令和5年 5月：「道の駅 かんおんじ（仮称）」基本構想策定

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・平成20年度事業化、用地進捗率51%、事業進捗率65%（令和5年3月末時点）

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・調査・設計、用地買収、工事を推進しており、引き続き、早期供用に向けて事業を進める。

施設の構造や工法の変更等

- ・今後も新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理を考慮した構造の採用等、総コストの縮減に努めていくこととする。

対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

- ・以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
 ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

5 技企第 92956 号
令和 5 年 7 月 25 日

四国地方整備局長 殿

香川県知事 池田 豊人

四国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る
意見照会について (回答)

令和 5 年 7 月 14 日付け国四整企画第 11 号において意見照会のあった標記につ
いて、下記のとおり回答します。

記

1 一般国道 11 号豊中観音寺拡幅についての意見

事業継続について異議はありません。

国道 11 号は、県内を東西に貫き、徳島・愛媛両県に通じる本県の主要幹線道路
であり、豊中観音寺拡幅は三豊市豊中町から観音寺市への交通渋滞の緩和や交通安
全の確保とともに、高松自動車道さぬき豊中インターチェンジへのアクセス向上に
より、物流の円滑化、地域経済の活性化を図るなど、西讃地域の振興・発展に寄与
する重要な事業であることから、早期に 4 車線化の整備が図られるよう、より一層
の事業推進をお願いします。

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道11号 豊中観音寺拡幅
事業主体	四国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全 体：費用便益比 (B/C) = 1.1 (経済的純現在価値 (B-C) = 14億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 4.2%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 3.2 (経済的純現在価値 (B-C) = 185億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 20.7%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	豊中観音寺拡幅による交通容量増加により、現道等(一般国道11号(三豊市豊中町笠田笹岡～観音寺植田町))の年間時間損失の削減が見込まれる 渋滞損失時間削減量：約19.9万人時間/年(約31.8万人時間/年⇒約11.9万人時間/年) 渋滞損失削減率：約6割
		■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	現道等における混雑時旅行速度20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上かつ踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	—
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	所要時間の短縮により国道11号を利用する路線バスの利便性の向上が見込まれる JR四国高速バス2便/日、三豊市コミュニティバス5便/日(平日)
		■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	特急停車駅(観音寺駅)へのアクセス向上が見込まれる 三豊市役所～観音寺駅：約6分短縮(約23分⇒約17分)
	物流効率化の支援	□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	—
		□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	—
		■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	観音寺市の特産品である冬レタスの円滑な輸送の支援が見込まれる JA三豊地区営農センター→さぬき豊中IC：約6分短縮(約12分⇒約6分)
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	—
		1. 活力	都市の再生
□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	—		
□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	—		
□ 中心市街地内で行う事業である	—		
□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	—		

		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	-
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	-
国土・地域ネットワークの構築		<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する専導道(A'路線)としての位置づけ有り	-
		<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	-
		<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	-
		<input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	-
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する	-
		<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	-
		<input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	三豊市から日常生活圏中心都市である観音寺市へのアクセス向上が見込まれる 三豊市役所～観音寺市役所：約6分短縮(約19分⇒約13分)
	個性ある地域の形成		<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する
		<input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	移住促進事業等の支援が見込まれる
		<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	観音寺市の主要観光地(琴弾公園)へのアクセス向上が期待される さぬき豊中10～琴弾公園(観音寺市)：約3分短縮(約15分⇒約12分)
		<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	-
2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	-
		<input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	-
	無電柱化による美しい町並みの形成	<input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	無電柱化推進計画(整備延長6.36km)に位置付けられている
	<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	-	
	安全で安心できるくらしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	三豊市方面から三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる 三観広域行政組合北消防署→三豊総合病院(三次医療施設)：約6分短縮(約29分⇒約23分)
3.安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	-
		<input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	-
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	-

		<p>対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」として位置づけあり）</p> <p>■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p> <p>□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）</p> <p>□ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される</p> <p>□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</p>	<p>第1次緊急輸送道路指定 香川県緊急輸送道路ネットワーク計画（平成23年度）において、対象区間は国道11号現道、高松自動車道が第1次緊急輸送確保路線に指定</p> <p>第1次緊急輸送道路の代替路線を形成 高松自動車道が通行止になった場合の代替路線を形成する</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p>
4. 環境	地球環境の保全	<p>● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量</p>	<p>CO2排出量の削減が見込まれる CO2排出削減量：約2.0千t-CO2/年(約280.9千t-CO2/年 ⇒ 約278.9千t-CO2/年) CO2排出削減率：約1%</p>
	生活環境の改善・保全	<p>● 現道等における自動車からのNO2排出削減率</p> <p>● 現道等における自動車からのSPM排出削減率</p> <p>□ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある</p> <p>□ その他、環境や景観上の効果が期待される</p>	<p>NOx排出量の削減が見込まれる NOx排出削減量：約0.9t-NOx/年(約14.6t-NOx/年 ⇒ 約13.7t-NOx/年) NOx排出削減率：約6%</p> <p>SPM排出量の削減が見込まれる SPM排出削減量：約0.1t-SPM/年(約0.82t-SPM/年 ⇒ 約0.77t-SPM/年) SPM排出削減率：約7%</p> <p>—</p> <p>—</p>
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<p>□ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり</p> <p>□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている</p> <p>■ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる</p>	<p>—</p> <p>—</p> <p>物流効率化の支援</p>

(再評価)

様式-2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道11号	豊中観音寺拡幅	L=4.6km	二次改築	現拡

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
14,400~23,000	4	四国地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	更新費	合計
基準年	令和5年度			
単純合計	233億円	34億円		267億円
うち残事業分	92億円	34億円		125億円
基準年における 現在価値 (C)	243億円	13億円		256億円
うち残事業分	73億円	13億円		85億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和5年度			
供用年	令和6年度、令和13年度、令和14年度、令和16年度			
単年便益 (初年便益)	5.0億円	0.12億円	0.06億円	5.2億円
基準年における 現在価値 (B)	259億円	7.1億円	3.1億円	270億円
うち残事業分	259億円	7.1億円	3.1億円	270億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.1
経済的純現在価値（事業全体）	14億円
経済的内部収益率（事業全体）	4.2%
費用便益比（残事業）	3.2
経済的純現在価値（残事業）	185億円
経済的内部収益率（残事業）	20.7%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	14,400~23,000	±10%	0.99~1.1
事業費	233億円	±10%	1.02~1.1
事業期間	26年	±20%	0.99~1.1

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	14,400~23,000	±10%	3.0~3.3
事業費	92億円	±10%	2.9~3.5
事業期間	10年	±20%	3.0~3.4

交通状況の変化

様式-3①

事業名：豊中観音寺拡幅(事業全体)

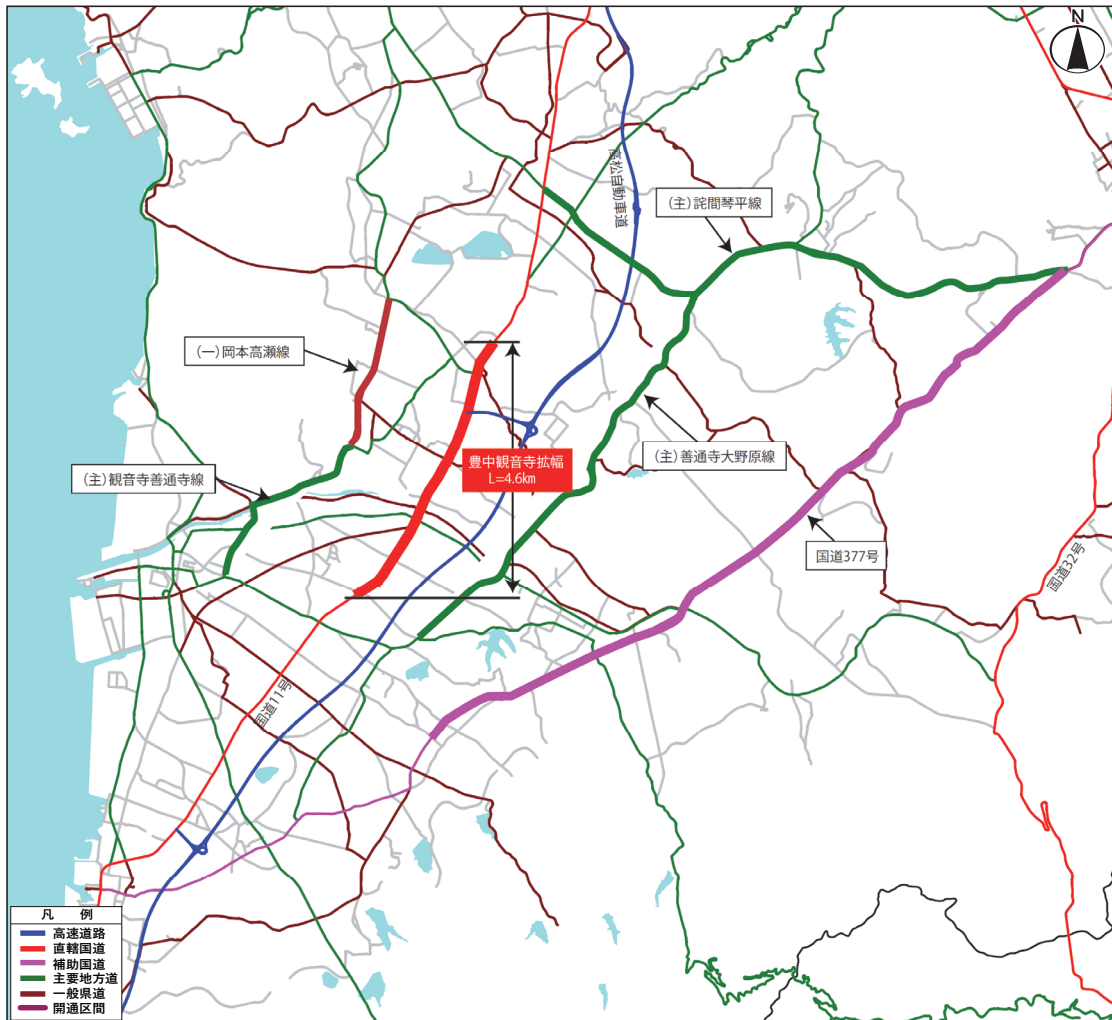
(推計時点 R22年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 豊中観音寺拡幅 : 4.6km	交通量	[台/日]	15,700	19,500	
	走行時間	[分]	8	6	
	走行時間費用	[億円/年]	23.94	23.23	
②主な周辺道路	(主) 善通寺大野原線 : 6.7km	交通量	[台/日]	8,200	6,500
		走行時間	[分]	11	10
		走行時間費用	[億円/年]	14.56	10.89
	(主) 観音寺善通寺線 : 3.5km	交通量	[台/日]	8,600	7,500
		走行時間	[分]	6	6
		走行時間費用	[億円/年]	9.55	7.95
	(一) 岡本高瀬線 : 2.5km	交通量	[台/日]	5,200	4,300
		走行時間	[分]	3	3
		走行時間費用	[億円/年]	3.14	2.53
	国道377号 : 15.7km	交通量	[台/日]	11,700	10,800
		走行時間	[分]	22	22
		走行時間費用	[億円/年]	51.00	47.10
(主) 詫間琴平線 : 10.1km	交通量	[台/日]	8,100	7,500	
	走行時間	[分]	16	15	
	走行時間費用	[億円/年]	23.73	20.92	
③その他道路合計 : 399.4km	走行時間費用	[億円/年]	600.95	597.82	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 442.5km	走行時間短縮便益	[億円/年]	726.87	710.44	16.43

- ※1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5 : ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式-3①

事業名：豊中観音寺拡幅（残事業）

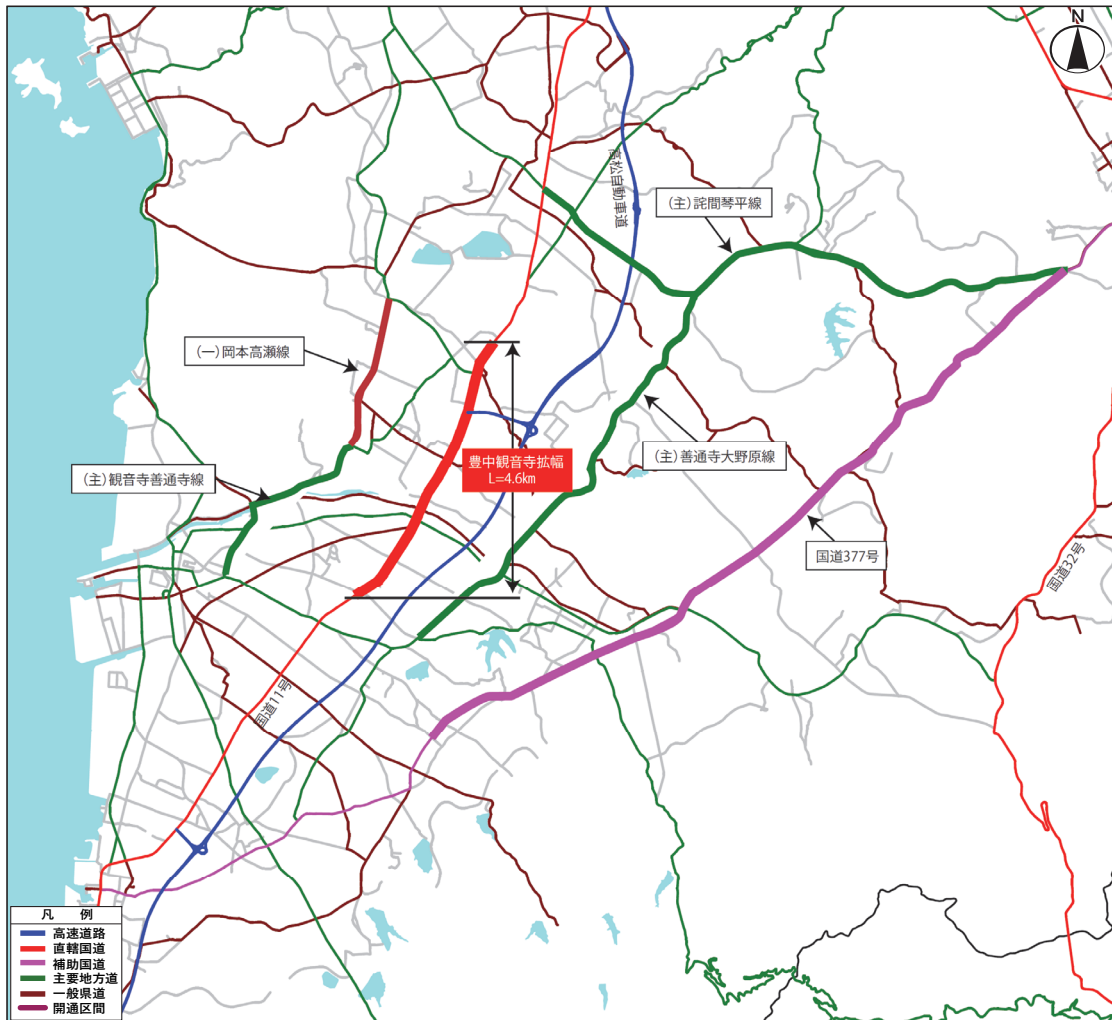
（推計時点 R22年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 豊中観音寺拡幅 : 4.6km	交通量	[台/日]	15,700	19,500	
	走行時間	[分]	8	6	
	走行時間費用	[億円/年]	23.94	23.23	
②主な周辺道路	(主) 善通寺大野原線 : 6.7km	交通量	[台/日]	8,200	6,500
		走行時間	[分]	11	10
		走行時間費用	[億円/年]	14.56	10.89
	(主) 観音寺善通寺線 : 3.5km	交通量	[台/日]	8,600	7,500
		走行時間	[分]	6	6
		走行時間費用	[億円/年]	9.55	7.95
	(一) 岡本高瀬線 : 2.5km	交通量	[台/日]	5,200	4,300
		走行時間	[分]	3	3
		走行時間費用	[億円/年]	3.14	2.53
	国道377号 : 15.7km	交通量	[台/日]	11,700	10,800
		走行時間	[分]	22	22
		走行時間費用	[億円/年]	51.00	47.10
(主) 詫間琴平線 : 10.1km	交通量	[台/日]	8,100	7,500	
	走行時間	[分]	16	15	
	走行時間費用	[億円/年]	23.73	20.92	
③その他道路合計 : 399.4km	走行時間費用	[億円/年]	600.95	597.82	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：442.5km	走行時間短縮便益	[億円/年]	726.87	710.44	16.43

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名: 豊中観音寺拡幅

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (令和4年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	令和5年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (R22)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/> ()
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H27センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他()
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	<input checked="" type="checkbox"/>
	採用理由を記載 交通量推計結果について、交通容量(Qmax)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)内の路線等 が混在した配分結果となっているため、便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」 を用いた。	
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>
	採用理由を記載	
その他()	<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		() %	
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する 場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input checked="" type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走 行経費減少・交通 事故減少以外の便 益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名: 豊中観音寺拡幅

(4)

項目		チェック欄		
費用 の 算 定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 当該区間を管轄する事務所における直轄国道の維持管理費実績に基づき算出		
	更新費	更新費の設定根拠を記載		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が 行われない場合 の費用	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
		当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)		
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:豊中観音寺拡幅(事業全体)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.18	4.6	0.84

年次	年度 (基準年:R5)	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-16年目	H 20	1.8009	101.6	0.55	0.99				
-15年目	H 21	1.7317	100.3	2.04	3.58				
-14年目	H 22	1.6651	98.6	4.06	6.99				
-13年目	H 23	1.6010	97.2	4.27	7.15				
-12年目	H 24	1.5395	96.4	6.12	9.95				
-11年目	H 25	1.4802	96.4	5.26	8.23				
-10年目	H 26	1.4233	98.7	4.49	6.59				
-9年目	H 27	1.3686	100.2	5.84	8.12				
-8年目	H 28	1.3159	100.2	6.61	8.84				
-7年目	H 29	1.2653	100.5	8.33	10.67				
-6年目	H 30	1.2167	100.4	8.36	10.31				
-5年目	R 1	1.1699	101.2	14.50	17.07				
-4年目	R 2	1.1249	101.9	13.00	14.61				
-3年目	R 3	1.0816	101.8	16.29	17.62				
-2年目	R 4	1.0400	101.8	22.16	23.04				
-1年目	R 5	1.0000	101.8	19.31	19.31				
暫定供用開始年次	R 6	0.9615	101.8	6.00	5.77	0.22	0.21		
1年目	R 7	0.9246	101.8	7.82	7.23	0.22	0.20		
2年目	R 8	0.8890	101.8	7.88	7.01	0.22	0.19		
3年目	R 9	0.8548	101.8	10.35	8.85	0.22	0.19		
4年目	R 10	0.8219	101.8	10.31	8.48	0.22	0.18		
5年目	R 11	0.7903	101.8	10.28	8.13	0.22	0.17		
6年目	R 12	0.7599	101.8	11.20	8.51	0.22	0.17		
暫定供用開始年次	R 13	0.7307	101.8	11.33	8.28	0.38	0.28		
暫定供用開始年次	R 14	0.7026	101.8	8.83	6.21	0.54	0.38		
9年目	R 15	0.6756	101.8	7.78	5.25	0.54	0.36		
完成供用開始年次	R 16	0.6496	101.8			0.76	0.50		
11年目	R 17	0.6246	101.8			0.76	0.48		
12年目	R 18	0.6006	101.8			0.76	0.46		
13年目	R 19	0.5775	101.8			0.76	0.44		
14年目	R 20	0.5553	101.8			0.76	0.42		
15年目	R 21	0.5339	101.8			0.76	0.41		
16年目	R 22	0.5134	101.8			0.76	0.39		
17年目	R 23	0.4936	101.8			0.76	0.38		
18年目	R 24	0.4746	101.8			0.76	0.36		
19年目	R 25	0.4564	101.8			0.76	0.35		
20年目	R 26	0.4388	101.8			0.76	0.34		
21年目	R 27	0.4220	101.8			0.76	0.32		
22年目	R 28	0.4057	101.8			0.76	0.31		
23年目	R 29	0.3901	101.8			0.76	0.30		
24年目	R 30	0.3751	101.8			0.76	0.29		
25年目	R 31	0.3607	101.8			0.76	0.28		
26年目	R 32	0.3468	101.8			0.76	0.26		
27年目	R 33	0.3335	101.8			0.76	0.25		
28年目	R 34	0.3207	101.8			0.76	0.24		
29年目	R 35	0.3083	101.8			0.76	0.24		
30年目	R 36	0.2965	101.8			0.76	0.23		
31年目	R 37	0.2851	101.8			0.76	0.22		
32年目	R 38	0.2741	101.8			0.76	0.21		
33年目	R 39	0.2636	101.8			0.76	0.20		
34年目	R 40	0.2534	101.8			0.76	0.19		
35年目	R 41	0.2437	101.8			0.76	0.19		
36年目	R 42	0.2343	101.8			0.76	0.18		
37年目	R 43	0.2253	101.8			0.76	0.17		
38年目	R 44	0.2166	101.8			0.76	0.17		
39年目	R 45	0.2083	101.8			0.76	0.16		
40年目	R 46	0.2003	101.8			0.76	0.15		
41年目	R 47	0.1926	101.8			0.76	0.15		
42年目	R 48	0.1852	101.8			0.76	0.14		
43年目	R 49	0.1780	101.8			0.76	0.14		
44年目	R 50	0.1712	101.8			0.76	0.13		
45年目	R 51	0.1646	101.8			0.76	0.13		
46年目	R 52	0.1583	101.8			0.76	0.12		
47年目	R 53	0.1522	101.8			0.76	0.12		
48年目	R 54	0.1463	101.8			0.76	0.11		
49年目	R 55	0.1407	101.8	-24.03	-3.38	0.76	0.11		
合計				208.95	243.40	33.53	12.54		
単純事業費計				232.98		33.53			

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した概略事業計画による値であり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として
 注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:豊中観音寺拡幅(残事業)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.18	4.6	0.84

年次	年度 (基準年:R5)	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
暫定供用開始年次	R 6	0.9615	101.8	6.00	5.77	0.22	0.21		
1年目	R 7	0.9246	101.8	7.82	7.23	0.22	0.20		
2年目	R 8	0.8890	101.8	7.88	7.01	0.22	0.19		
3年目	R 9	0.8548	101.8	10.35	8.85	0.22	0.19		
4年目	R 10	0.8219	101.8	10.31	8.48	0.22	0.18		
5年目	R 11	0.7903	101.8	10.28	8.13	0.22	0.17		
6年目	R 12	0.7599	101.8	11.20	8.51	0.22	0.17		
暫定供用開始年次	R 13	0.7307	101.8	11.33	8.28	0.38	0.28		
8年目	R 14	0.7026	101.8	8.83	6.21	0.54	0.38		
暫定供用開始年次	R 15	0.6756	101.8	7.78	5.25	0.54	0.36		
完成供用開始年次	R 16	0.6496	101.8			0.76	0.50		
11年目	R 17	0.6246	101.8			0.76	0.48		
12年目	R 18	0.6006	101.8			0.76	0.46		
13年目	R 19	0.5775	101.8			0.76	0.44		
14年目	R 20	0.5553	101.8			0.76	0.42		
15年目	R 21	0.5339	101.8			0.76	0.41		
16年目	R 22	0.5134	101.8			0.76	0.39		
17年目	R 23	0.4936	101.8			0.76	0.38		
18年目	R 24	0.4746	101.8			0.76	0.36		
19年目	R 25	0.4564	101.8			0.76	0.35		
20年目	R 26	0.4388	101.8			0.76	0.34		
21年目	R 27	0.4220	101.8			0.76	0.32		
22年目	R 28	0.4057	101.8			0.76	0.31		
23年目	R 29	0.3901	101.8			0.76	0.30		
24年目	R 30	0.3751	101.8			0.76	0.29		
25年目	R 31	0.3607	101.8			0.76	0.28		
26年目	R 32	0.3468	101.8			0.76	0.26		
27年目	R 33	0.3335	101.8			0.76	0.25		
28年目	R 34	0.3207	101.8			0.76	0.24		
29年目	R 35	0.3083	101.8			0.76	0.24		
30年目	R 36	0.2965	101.8			0.76	0.23		
31年目	R 37	0.2851	101.8			0.76	0.22		
32年目	R 38	0.2741	101.8			0.76	0.21		
33年目	R 39	0.2636	101.8			0.76	0.20		
34年目	R 40	0.2534	101.8			0.76	0.19		
35年目	R 41	0.2437	101.8			0.76	0.19		
36年目	R 42	0.2343	101.8			0.76	0.18		
37年目	R 43	0.2253	101.8			0.76	0.17		
38年目	R 44	0.2166	101.8			0.76	0.17		
39年目	R 45	0.2083	101.8			0.76	0.16		
40年目	R 46	0.2003	101.8			0.76	0.15		
41年目	R 47	0.1926	101.8			0.76	0.15		
42年目	R 48	0.1852	101.8			0.76	0.14		
43年目	R 49	0.1780	101.8			0.76	0.14		
44年目	R 50	0.1712	101.8			0.76	0.13		
45年目	R 51	0.1646	101.8			0.76	0.13		
46年目	R 52	0.1583	101.8			0.76	0.12		
47年目	R 53	0.1522	101.8			0.76	0.12		
48年目	R 54	0.1463	101.8			0.76	0.11		
49年目	R 55	0.1407	101.8	-8.22	-1.16	0.76	0.11		
合計				83.58	72.56	33.53	12.54		
単純事業費計				91.80		33.53			

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した概略事業計画による値であり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として
 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名: 豊中観音寺広幅(事業全体)

年度 (基準年) R5年	総走行台数の年次別伸び率 (四国ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ 101.8	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)		
	乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%	
暫定供用開始年次	R 6	0.99540	0.98359	1.00763	0.99450	0.9615	101.8	3.38	0.97	0.66	5.02	4.83	0.03	0.01	0.08	0.12	0.11	0.06	0.05	5.19	4.99
1年目	R 7	0.99538	0.98331	1.00758	0.99447	0.9246	101.8	3.37	0.96	0.67	4.99	4.62	0.03	0.01	0.08	0.12	0.11	0.06	0.05	5.16	4.77
2年目	R 8	0.99535	0.98303	1.00752	0.99444	0.8890	101.8	3.35	0.94	0.67	4.97	4.41	0.03	0.01	0.08	0.12	0.10	0.05	0.05	5.14	4.57
3年目	R 9	0.99533	0.98274	1.00746	0.99441	0.8548	101.8	3.34	0.92	0.68	4.94	4.22	0.03	0.01	0.08	0.12	0.10	0.05	0.05	5.11	4.37
4年目	R 10	0.99531	0.98243	1.00741	0.99438	0.8219	101.8	3.32	0.91	0.68	4.91	4.04	0.03	0.01	0.08	0.12	0.10	0.05	0.04	5.08	4.18
5年目	R 11	0.99529	0.98212	1.00735	0.99435	0.7903	101.8	3.31	0.89	0.69	4.89	3.86	0.03	0.01	0.08	0.12	0.09	0.05	0.04	5.06	4.00
6年目	R 12	0.99527	0.98179	1.00730	0.99432	0.7599	101.8	3.29	0.88	0.69	4.86	3.69	0.03	0.01	0.08	0.12	0.09	0.05	0.04	5.03	3.82
暫定供用開始年次	R 13	0.99496	0.98821	1.00584	0.99507	0.7307	101.8	6.09	1.53	1.30	8.92	6.52	0.12	0.03	0.14	0.28	0.21	0.09	0.07	9.29	6.79
暫定供用開始年次	R 14	0.99494	0.98807	1.00581	0.99505	0.7026	101.8	7.93	1.87	2.37	12.17	8.55	0.20	0.04	0.10	0.34	0.24	0.13	0.09	12.64	8.88
9年目	R 15	0.99491	0.98793	1.00577	0.99502	0.6756	101.8	7.89	1.85	2.38	12.12	8.19	0.20	0.04	0.10	0.34	0.23	0.13	0.09	12.59	8.50
完成供用開始年次	R 16	0.99489	0.98778	1.00574	0.99500	0.6496	101.8	10.73	2.73	3.38	16.84	10.94	0.26	0.08	0.13	0.46	0.30	0.21	0.14	17.51	11.38
11年目	R 17	0.99486	0.98763	1.00571	0.99497	0.6246	101.8	10.68	2.70	3.40	16.77	10.47	0.25	0.08	0.13	0.46	0.29	0.21	0.13	17.44	10.89
12年目	R 18	0.99483	0.98747	1.00567	0.99495	0.6006	101.8	10.62	2.66	3.41	16.70	10.03	0.25	0.08	0.13	0.46	0.28	0.21	0.12	17.37	10.43
13年目	R 19	0.99481	0.98731	1.00564	0.99492	0.5775	101.8	10.57	2.63	3.43	16.63	9.60	0.25	0.07	0.13	0.46	0.27	0.21	0.12	17.30	9.99
14年目	R 20	0.99478	0.98715	1.00561	0.99489	0.5553	101.8	10.51	2.60	3.45	16.56	9.20	0.25	0.07	0.13	0.46	0.25	0.20	0.11	17.23	9.57
15年目	R 21	0.99475	0.98698	1.00558	0.99487	0.5339	101.8	10.46	2.56	3.47	16.49	8.81	0.25	0.07	0.13	0.46	0.24	0.20	0.11	17.15	9.16
16年目	R 22	0.99472	0.98681	1.00555	0.99484	0.5134	101.8	10.40	2.53	3.49	16.43	8.43	0.25	0.07	0.14	0.45	0.23	0.20	0.10	17.08	8.77
17年目	R 23	0.99094	0.99183	1.00003	0.99243	0.4936	101.8	10.35	2.50	3.51	16.36	8.07	0.25	0.07	0.14	0.45	0.22	0.20	0.10	17.01	8.40
18年目	R 24	0.99086	0.99176	1.00003	0.99237	0.4746	101.8	10.26	2.48	3.51	16.24	7.71	0.24	0.07	0.14	0.45	0.20	0.10	0.10	16.89	8.02
19年目	R 25	0.99077	0.99169	1.00003	0.99231	0.4564	101.8	10.16	2.46	3.51	16.13	7.36	0.24	0.07	0.14	0.45	0.20	0.20	0.09	16.78	7.66
20年目	R 26	0.99069	0.99162	1.00003	0.99225	0.4388	101.8	10.07	2.43	3.51	16.01	7.03	0.24	0.07	0.14	0.44	0.20	0.20	0.09	16.66	7.31
21年目	R 27	0.99060	0.99155	1.00003	0.99219	0.4220	101.8	9.97	2.41	3.51	15.90	6.71	0.24	0.07	0.14	0.44	0.20	0.20	0.08	16.54	6.98
22年目	R 28	0.99051	0.99148	1.00003	0.99213	0.4057	101.8	9.88	2.39	3.51	15.79	6.41	0.24	0.07	0.14	0.44	0.18	0.19	0.08	16.42	6.66
23年目	R 29	0.99042	0.99141	1.00003	0.99207	0.3901	101.8	9.79	2.37	3.51	15.67	6.11	0.23	0.07	0.14	0.44	0.17	0.19	0.08	16.30	6.36
24年目	R 30	0.99033	0.99133	1.00003	0.99200	0.3751	101.8	9.69	2.35	3.51	15.56	5.84	0.23	0.07	0.14	0.43	0.16	0.19	0.07	16.18	6.07
25年目	R 31	0.99023	0.99126	1.00003	0.99194	0.3607	101.8	9.60	2.33	3.51	15.44	5.57	0.23	0.07	0.14	0.43	0.16	0.19	0.07	16.06	5.79
26年目	R 32	0.99014	0.99118	1.00003	0.99187	0.3468	101.8	9.51	2.31	3.51	15.33	5.32	0.23	0.07	0.14	0.43	0.15	0.19	0.07	15.95	5.53
27年目	R 33	0.99004	0.99110	1.00003	0.99181	0.3335	101.8	9.41	2.29	3.51	15.22	5.07	0.22	0.06	0.14	0.43	0.14	0.19	0.06	15.83	5.28
28年目	R 34	0.98994	0.99102	1.00003	0.99174	0.3207	101.8	9.32	2.27	3.51	15.10	4.84	0.22	0.06	0.14	0.42	0.14	0.19	0.06	15.71	5.04
29年目	R 35	0.98984	0.99094	1.00003	0.99167	0.3083	101.8	9.22	2.25	3.51	14.99	4.62	0.22	0.06	0.14	0.42	0.13	0.18	0.06	15.59	4.81
30年目	R 36	0.98973	0.99086	1.00003	0.99160	0.2965	101.8	9.13	2.23	3.51	14.87	4.41	0.22	0.06	0.14	0.42	0.12	0.18	0.05	15.47	4.59
31年目	R 37	0.98962	0.99077	1.00003	0.99153	0.2851	101.8	9.04	2.21	3.51	14.76	4.21	0.22	0.06	0.14	0.41	0.12	0.18	0.05	15.35	4.38
32年目	R 38	0.98952	0.99069	1.00003	0.99146	0.2741	101.8	8.94	2.19	3.51	14.65	4.01	0.21	0.06	0.14	0.41	0.11	0.18	0.05	15.24	4.18
33年目	R 39	0.98941	0.99060	1.00003	0.99138	0.2636	101.8	8.85	2.17	3.51	14.53	3.83	0.21	0.06	0.14	0.41	0.11	0.18	0.05	15.12	3.98
34年目	R 40	0.98929	0.99051	1.00003	0.99131	0.2534	101.8	8.76	2.15	3.51	14.42	3.65	0.21	0.06	0.14	0.41	0.10	0.18	0.04	15.00	3.80
35年目	R 41	0.98918	0.99042	1.00003	0.99123	0.2437	101.8	8.66	2.13	3.51	14.30	3.49	0.21	0.06	0.14	0.40	0.10	0.17	0.04	14.88	3.63
36年目	R 42	0.98906	0.99032	1.00003	0.99116	0.2343	101.8	8.57	2.11	3.51	14.19	3.32	0.20	0.06	0.14	0.40	0.09	0.17	0.04	14.76	3.46
37年目	R 43	0.98894	0.99023	1.00003	0.99108	0.2253	101.8	8.47	2.09	3.51	14.08	3.17	0.20	0.06	0.14	0.40	0.09	0.17	0.04	14.64	3.30
38年目	R 44	0.98881	0.99013	1.00003	0.99100	0.2166	101.8	8.38	2.07	3.51	13.96	3.02	0.20	0.06	0.14	0.39	0.09	0.17	0.04	14.53	3.15
39年目	R 45	0.98869	0.99004	1.00003	0.99092	0.2083	101.8	8.29	2.05	3.51	13.85	2.88	0.20	0.06	0.14	0.39	0.08	0.17	0.04	14.41	3.00
40年目	R 46	0.98856	0.98993	1.00003	0.99083	0.2003	101.8	8.19	2.03	3.51	13.73	2.75	0.20	0.06	0.14	0.39	0.08	0.17	0.03	14.29	2.86
41年目	R 47	0.98842	0.98983	1.00003	0.99075	0.1926	101.8	8.10	2.01	3.51	13.62	2.62	0.19	0.06	0.14	0.39	0.07	0.17	0.03	14.17	2.73
42年目	R 48	0.98829	0.98973	1.00003	0.99066	0.1852	101.8	8.01	1.99	3.51	13.51	2.50	0.19	0.06	0.14	0.38	0.07	0.16	0.03	14.05	2.60
43年目	R 49	0.98815	0.98962	1.00003	0.99057	0.1780	101.8	7.91	1.97	3.51	13.39	2.38	0.19	0.06	0.14	0.38	0.07	0.16	0.03	13.93	2.48
44年目	R 50	0.98801	0.98951	1.00003	0.99048	0.1712	101.8	7.82	1.95	3.51	13.28	2.27	0.19	0.05	0.14	0.38	0.06	0.16	0.03	13.82	2.37
45年目	R 51	0.98786	0.98940	1.00003	0.99039	0.1646	101.8	7.72	1.92	3.51	13.16	2.17	0.18	0.05	0.14	0.37	0.06	0.16	0.03	13.70	2.25
46年目	R 52	0.98771	0.98929	1.00003	0.99030	0.1583	101.8	7.63	1.90	3.51	13.05	2.07	0.18	0.05	0.14	0.37	0.06	0.16	0.02	13.58	2.15
47年目	R 53	0.98756	0.98917	1.00003	0.99020	0.1522	101.8	7.54	1.88	3.51	12.93	1.97	0.18	0.05	0.14	0.37	0.06	0.16	0.02	13.46	2.05
48年目	R 54	0.98740	0.98905	1.00003	0.99011	0.1463	101.8	7.44	1.86	3.51	12.82	1.88	0.18	0.05	0.14						

便益の現在価値算定表

箇所名:豊中観音寺拡幅(残事業)

年度 (基準年) R5年	年次	総走行台数の年次別伸び率 (四国ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター 101.8	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
暫定供用開始年次	R 6	0.99540	0.98359	1.00763	0.99450	0.9615	101.8	3.38	0.97	0.66	5.02	4.83	0.03	0.01	0.08	0.12	0.11	0.06	0.05	5.19	4.99
1年目	R 7	0.99538	0.98331	1.00758	0.99447	0.9246	101.8	3.37	0.96	0.67	4.99	4.62	0.03	0.01	0.08	0.12	0.11	0.06	0.05	5.16	4.77
2年目	R 8	0.99535	0.98303	1.00752	0.99444	0.8890	101.8	3.35	0.94	0.67	4.97	4.41	0.03	0.01	0.08	0.12	0.10	0.05	0.05	5.14	4.57
3年目	R 9	0.99533	0.98274	1.00746	0.99441	0.8548	101.8	3.34	0.92	0.68	4.94	4.22	0.03	0.01	0.08	0.12	0.10	0.05	0.05	5.11	4.37
4年目	R 10	0.99531	0.98243	1.00741	0.99438	0.8219	101.8	3.32	0.91	0.68	4.91	4.04	0.03	0.01	0.08	0.12	0.10	0.05	0.04	5.08	4.18
5年目	R 11	0.99529	0.98212	1.00735	0.99435	0.7903	101.8	3.31	0.89	0.69	4.89	3.86	0.03	0.01	0.08	0.12	0.09	0.05	0.04	5.06	4.00
6年目	R 12	0.99527	0.98179	1.00730	0.99432	0.7599	101.8	3.29	0.88	0.69	4.86	3.69	0.03	0.01	0.08	0.12	0.09	0.05	0.04	5.03	3.82
暫定供用開始年次	R 13	0.99496	0.98821	1.00584	0.99507	0.7307	101.8	6.09	1.53	1.30	8.92	6.52	0.12	0.03	0.14	0.28	0.21	0.09	0.07	9.29	6.79
暫定供用開始年次	R 14	0.99494	0.98807	1.00581	0.99505	0.7026	101.8	7.93	1.87	2.37	12.17	8.55	0.20	0.04	0.10	0.34	0.24	0.13	0.09	12.64	8.88
9年目	R 15	0.99491	0.98793	1.00577	0.99502	0.6756	101.8	7.89	1.85	2.38	12.12	8.19	0.20	0.04	0.10	0.34	0.23	0.13	0.09	12.59	8.50
完成供用開始年次	R 16	0.99489	0.98778	1.00574	0.99500	0.6496	101.8	10.73	2.73	3.38	16.84	10.94	0.26	0.08	0.13	0.46	0.30	0.21	0.14	17.51	11.38
11年目	R 17	0.99486	0.98763	1.00571	0.99497	0.6246	101.8	10.68	2.70	3.40	16.77	10.47	0.25	0.08	0.13	0.46	0.29	0.21	0.13	17.44	10.89
12年目	R 18	0.99483	0.98747	1.00567	0.99495	0.6006	101.8	10.62	2.66	3.41	16.70	10.03	0.25	0.08	0.13	0.46	0.28	0.21	0.12	17.37	10.43
13年目	R 19	0.99481	0.98731	1.00564	0.99492	0.5775	101.8	10.57	2.63	3.43	16.63	9.60	0.25	0.07	0.13	0.46	0.27	0.21	0.12	17.30	9.99
14年目	R 20	0.99478	0.98715	1.00561	0.99489	0.5553	101.8	10.51	2.60	3.45	16.56	9.20	0.25	0.07	0.13	0.46	0.25	0.20	0.11	17.23	9.57
15年目	R 21	0.99475	0.98698	1.00558	0.99487	0.5339	101.8	10.46	2.56	3.47	16.49	8.81	0.25	0.07	0.13	0.46	0.24	0.20	0.11	17.15	9.16
16年目	R 22	0.99472	0.98681	1.00555	0.99484	0.5134	101.8	10.40	2.53	3.49	16.43	8.43	0.25	0.07	0.14	0.45	0.23	0.20	0.10	17.08	8.77
17年目	R 23	0.99094	0.99183	1.00003	0.99243	0.4936	101.8	10.35	2.50	3.51	16.36	8.07	0.25	0.07	0.14	0.45	0.22	0.20	0.10	17.01	8.40
18年目	R 24	0.99086	0.99176	1.00003	0.99237	0.4746	101.8	10.26	2.48	3.51	16.24	7.71	0.24	0.07	0.14	0.45	0.20	0.10	0.10	16.89	8.02
19年目	R 25	0.99077	0.99169	1.00003	0.99231	0.4564	101.8	10.16	2.46	3.51	16.13	7.36	0.24	0.07	0.14	0.45	0.20	0.20	0.09	16.78	7.66
20年目	R 26	0.99069	0.99162	1.00003	0.99225	0.4388	101.8	10.07	2.43	3.51	16.01	7.03	0.24	0.07	0.14	0.44	0.20	0.20	0.09	16.66	7.31
21年目	R 27	0.99060	0.99155	1.00003	0.99219	0.4220	101.8	9.97	2.41	3.51	15.90	6.71	0.24	0.07	0.14	0.44	0.20	0.20	0.08	16.54	6.98
22年目	R 28	0.99051	0.99148	1.00003	0.99213	0.4057	101.8	9.88	2.39	3.51	15.79	6.41	0.24	0.07	0.14	0.44	0.18	0.19	0.08	16.42	6.66
23年目	R 29	0.99042	0.99141	1.00003	0.99207	0.3901	101.8	9.79	2.37	3.51	15.67	6.11	0.23	0.07	0.14	0.44	0.17	0.19	0.08	16.30	6.36
24年目	R 30	0.99033	0.99133	1.00003	0.99200	0.3751	101.8	9.69	2.35	3.51	15.56	5.84	0.23	0.07	0.14	0.43	0.16	0.19	0.07	16.18	6.07
25年目	R 31	0.99023	0.99126	1.00003	0.99194	0.3607	101.8	9.60	2.33	3.51	15.44	5.57	0.23	0.07	0.14	0.43	0.16	0.19	0.07	16.06	5.79
26年目	R 32	0.99014	0.99118	1.00003	0.99187	0.3468	101.8	9.51	2.31	3.51	15.33	5.32	0.23	0.07	0.14	0.43	0.15	0.19	0.07	15.95	5.53
27年目	R 33	0.99004	0.99110	1.00003	0.99181	0.3335	101.8	9.41	2.29	3.51	15.22	5.07	0.22	0.06	0.14	0.43	0.14	0.19	0.06	15.83	5.28
28年目	R 34	0.98994	0.99102	1.00003	0.99174	0.3207	101.8	9.32	2.27	3.51	15.10	4.84	0.22	0.06	0.14	0.42	0.14	0.19	0.06	15.71	5.04
29年目	R 35	0.98984	0.99094	1.00003	0.99167	0.3083	101.8	9.22	2.25	3.51	14.99	4.62	0.22	0.06	0.14	0.42	0.13	0.18	0.06	15.59	4.81
30年目	R 36	0.98973	0.99086	1.00003	0.99160	0.2965	101.8	9.13	2.23	3.51	14.87	4.41	0.22	0.06	0.14	0.42	0.12	0.18	0.05	15.47	4.59
31年目	R 37	0.98962	0.99077	1.00003	0.99153	0.2851	101.8	9.04	2.21	3.51	14.76	4.21	0.22	0.06	0.14	0.41	0.12	0.18	0.05	15.35	4.38
32年目	R 38	0.98952	0.99069	1.00003	0.99146	0.2741	101.8	8.94	2.19	3.51	14.65	4.01	0.21	0.06	0.14	0.41	0.11	0.18	0.05	15.24	4.18
33年目	R 39	0.98941	0.99060	1.00003	0.99138	0.2636	101.8	8.85	2.17	3.51	14.53	3.83	0.21	0.06	0.14	0.41	0.11	0.18	0.05	15.12	3.98
34年目	R 40	0.98929	0.99051	1.00003	0.99131	0.2534	101.8	8.76	2.15	3.51	14.42	3.65	0.21	0.06	0.14	0.41	0.10	0.18	0.04	15.00	3.80
35年目	R 41	0.98918	0.99042	1.00003	0.99123	0.2437	101.8	8.66	2.13	3.51	14.30	3.49	0.21	0.06	0.14	0.40	0.10	0.17	0.04	14.88	3.63
36年目	R 42	0.98906	0.99032	1.00003	0.99116	0.2343	101.8	8.57	2.11	3.51	14.19	3.32	0.20	0.06	0.14	0.40	0.09	0.17	0.04	14.76	3.46
37年目	R 43	0.98894	0.99023	1.00003	0.99108	0.2253	101.8	8.47	2.09	3.51	14.08	3.17	0.20	0.06	0.14	0.40	0.09	0.17	0.04	14.64	3.30
38年目	R 44	0.98881	0.99013	1.00003	0.99100	0.2166	101.8	8.38	2.07	3.51	13.96	3.02	0.20	0.06	0.14	0.39	0.09	0.17	0.04	14.53	3.15
39年目	R 45	0.98869	0.99004	1.00003	0.99092	0.2083	101.8	8.29	2.05	3.51	13.85	2.88	0.20	0.06	0.14	0.39	0.08	0.17	0.04	14.41	3.00
40年目	R 46	0.98856	0.98993	1.00003	0.99083	0.2003	101.8	8.19	2.03	3.51	13.73	2.75	0.20	0.06	0.14	0.39	0.08	0.17	0.03	14.29	2.86
41年目	R 47	0.98842	0.98983	1.00003	0.99075	0.1926	101.8	8.10	2.01	3.51	13.62	2.62	0.19	0.06	0.14	0.39	0.07	0.17	0.03	14.17	2.73
42年目	R 48	0.98829	0.98973	1.00003	0.99066	0.1852	101.8	8.01	1.99	3.51	13.51	2.50	0.19	0.06	0.14	0.38	0.07	0.16	0.03	14.05	2.60
43年目	R 49	0.98815	0.98962	1.00003	0.99057	0.1780	101.8	7.91	1.97	3.51	13.39	2.38	0.19	0.06	0.14	0.38	0.07	0.16	0.03	13.93	2.48
44年目	R 50	0.98801	0.98951	1.00003	0.99048	0.1712	101.8	7.82	1.95	3.51	13.28	2.27	0.19	0.05	0.14	0.38	0.06	0.16	0.03	13.82	2.37
45年目	R 51	0.98786	0.98940	1.00003	0.99039	0.1646	101.8	7.72	1.92	3.51	13.16	2.17	0.18	0.05	0.14	0.37	0.06	0.16	0.03	13.70	2.25
46年目	R 52	0.98771	0.98929	1.00003	0.99030	0.1583	101.8	7.63	1.90	3.51	13.05	2.07	0.18	0.05	0.14	0.37	0.06	0.16	0.02	13.58	2.15
47年目	R 53	0.98756	0.98917	1.00003	0.99020	0.1522	101.8	7.54	1.88	3.51	12.93	1.97	0.18	0.05	0.14	0.37	0.06	0.16	0.02	13.46	2.05
48年目	R 54	0.98740	0.98905	1.00003	0.99011	0.1463	101.8	7.44	1.86	3.51	12.82	1.88									

参考様式-1

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道11号	豊中観音寺拡幅	4	4.6km

■事業費内訳(全体事業費)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費						9,322
改良費						4,448
		土工	m ³	85,000	505	切土(23,800m ³)、盛土(50,500m ³)、鴻ノ池浚渫等(10,700m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	m ²			
		擁壁工	式	1	1,421	逆T式擁壁、重力式擁壁
		管渠工	m	4,165	451	
		函渠工	m	610	1,281	函渠、フレキャストカルバート
		排水工	m	2,200	257	
		中央分離帯工	m	3,764	230	
		雑工	式	1	303	
橋梁費						1,263
		100m以上	m	164	680	鋼橋1橋
		50m未満	m	91	583	鋼橋1橋、コンクリート橋1橋
トンネル費						
		NATM	m			
		シールド	m			
IC・JCT費						
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
舗装費						1,110
		車道舗装	m ²	32,480	951	
		歩道舗装	m ²	26,690	159	
付帯施設費						2,501
		交通管理施設工	式	1	318	標識工、防護柵工、道路照明、横断防止柵等
		電線共同溝工	m	8,800	2,183	
②用地及補償費						12,262
用地費						2,403
		宅地	m ²	46,464	2,271	
		田畑	m ²	5,950	132	
		山林・原野	m ²			
		その他	m ²			
補償費						9,859
③間接経費						3,660
			式	1		地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費						25,244

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

参考様式-1

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道11号	豊中観音寺拡幅	4	4.6km

■事業費内訳(残事業費)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費						3,547
改良費						753
		土工	m ³	17,000	100	切土(5,400m ³)、盛土(11,700m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	m ²			
		擁壁工	式	1	212	逆T式擁壁、重力式擁壁
		管渠工	m	800	79	
		函渠工	m	100	208	函渠、プレキャストカルバート
		排水工	m	450	52	
		中央分離帯工	m	680	41	
		雑工	式	1	60	
橋梁費						411
		100m以上	m			鋼橋1橋
		50m未満	m	56	411	鋼橋1橋、コンクリート橋1橋
トンネル費						
		NATM	m			
		シールド	m			
IC・JCT費						
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
舗装費						596
		車道舗装	m ²	23,380	482	
		歩道舗装	m ²	19,147	114	
付帯施設費						1,787
		交通管理施設工	式	1	178	標識工、防護柵工、道路照明、横断防止柵等
		電線共同溝工	m	6,200	1,609	
②用地及補償費						5,848
用地費						822
		宅地	m ²	15,166	768	
		田畑	m ²	1,833	54	
		山林・原野	m ²			
		その他	m ²			
補償費						5,026
③間接経費			式		620	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					10,015	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

全事業 / 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道11号	豊中観音寺拡幅	4	4.6km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	4.6	922	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	2,766	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			3,688	

■更新費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
更新費	式			
更新費合計	式			

【単価等について】

- 維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。
- 更新費は、更新計画やこれまでの類似実績等から算出。